

明石の飲料水(上水道)事業の過去、現在、未来

市民まちづくり連続講座 in 明石 ⑨

政策提言市民団体・市民自治あかし主催の「市民まちづくり連続講座 in 明石」の9回目は、5月19日(土)午後1時30分から「明石の飲料水(上水道)事業の過去、現在、未来」をテーマに開催します。“いのちの綱”である「水」の将来について話し合しましょう。

明石の恵まれた生活環境の4大要素は「新鮮で安価な食材」「交通の至便性」「温暖な気候と災害の少ない地形」に加えて「水が美味しい」ことです。その秘密は地下水です。明石は間もなく百年を迎える市制施行以来長らく、水道水は100%地下水に依存してきました。地下水は地中の土壌で自然に浄化され、ミネラル成分を多量に含んで人工的な浄化工程が少ない、飲料水としては最適の水に恵まれてきました。

しかし、人口の急増もあって、近年は地下水比率が低下を続け、河川水が増加し原水コストも上昇して水質の低下と水道料金の上昇が続いてきました。

こうした水道事業が、いま大きく変わろうとしています。水源は多様化しても自己水源が中心だったのが、神戸や阪神間と同じように琵琶湖・淀川の水に依存する阪神水道企業団から導水する方向に舵を切ろうとしています。

明石の上水道は今後どうなるのか？ 水道事業の財政的な問題も含めて、市水道局の出前講座で水道事業の過去・現在・未来を学び、市民目線から意見交換します。

第9回 市民まちづくり連続講座 in 明石

日時 5月19日(土)午後1時30分～4時30分

会場 ウイズあかし8階学習室803号(アスパア明石8階)

明石市水道局の「出前講座」として開催、参加者との意見交換をします。

※無料。事前申し込みは不要。どなたでも参加できます。当日会場にお越しください。

地下水中心から変わる水源構成、琵琶湖・淀川から導水も浮上

かつて高度成長期には「水は文化のバロメーター」とも言われ、トイレの水洗化や家庭風呂の普及などから水道使用量が右肩上がりに上昇し、水道事業は拡張に追われました。しかし、バブル経済の崩壊で右肩上がりの経済が終わるとともに人口増加の鈍化から減少に転じる一方、節水や節水機器の普及に伴って水需要が年々減少し始めました。明石市では1998年をピークに一人当たりの1日平均使用水量(原単位)がこの20年近くで20%近くも減少、1日平均給水量も約11万m³から9万m³まで減少しました。

水道事業は“装置産業”とも言われます。浄水場や配水場、貯水池、網の目のように覆う配水管などの設備投資と老朽化による設備更新に巨額の資金を必要とします。施設の拡張事業は昭和の終わりごろに一段落しましたが、すでに老朽化した施設の更新事業に追われる段階に入っています。

先に述べた阪神水道企業団からの導水という琵琶湖・淀川に水源を求める転換は、こうした背景から2015年11月に答申された「明石市水道事業の今後のあり方懇談会」の報告書に基づくものです。こうした変化が、明石の水の将来にどのような影響をもたらすのか、一緒に考えましょう。

市民まちづくり連続講座 in 明石

第 10 回以降の講座開催計画

回	日 時	テーマと内容	会 場
⑩	6月24日(日) 13:30~16:30 ※明石市環境室 の出前講座として 開催します。	清掃工場の建て替えとごみ減量行政の課題 明石市の清掃工場の建て替え計画が動き出した。大規模なゴミ処理施設はほぼ20年ごとに建て替えられているが、約260億円(前回)という巨額の投資だ。施設の延命化や、ゴミ減量・資源化などはどうなっているのか? 市の出前講座で、ゴミ行政の現状と課題を探る。	ウィズあかし8階 フリースペース
⑪	7月29日(日) 13:30~16:00 ※市民協働推進 室の出前講座として 開催します。	小コミの「協働のまちづくり組織」はいま… 明石市は自治基本条例で小学校区単位に組織された「協働のまちづくり」推進組織を、地域課題を主体的に解決する地域住民の自治組織と位置付けている。28校区すべてに協働のまちづくり組織が発足しているが、活動の実態は一様ではない。その現状と課題を共有し、今後の展開を共有する。	ウィズあかし8階 フリースペース
⑫	8月25日(土) or26日(日) ※下水道部の出 前講座として開催 します。	下水道の整備計画はどうなっているのか? 都市の下水道は自治体の“金食い虫”とも言われる。明石の下水道は、4つの浄化センターと総延長約1000kmに達する下水道管網によって、ほぼ100%近い普及率になっている。だが、巨額の借金を抱える中で施設の老朽化が急速に進み、将来の事業経営は大丈夫なのか?	ウィズあかし8階 フリースペース (予定)
終了した講座			
①	2017年7月23日	明石港再開発計画とは何か?	自主講座
②	2017年8月26日	中核市移行の持つ意味と課題	明石市の出前講座
③	2017年10月7日	旧図書館跡と生涯学習センター分室の行方	明石市の出前講座
④	2017年10月28日	明石の食文化とは何か?	自主講座
⑤	2017年12月3日	「支え合いの地域福祉」の現状と課題	明石市の出前講座
⑥	2018年1月28日	公共施設の削減計画はどうなった?	明石市の出前講座
⑦	2018年2月24日	明石市議会はいま…どうなっているの?	自主講座
⑧	2018年4月15日	自治基本条例の市民検証報告書を読む	自主講座

連続講座のテーマ候補について、ご希望、ご意見をください

今年も引き続き、時宜に応じたテーマを設定し、開催していきます。ご希望のテーマ等があれば、事務局等へご意見をお寄せ下さい。(連絡先は表面下欄に記載)

お願い

連続講座の案内ニュースの配布や参加の呼びかけ等、ご協力、お手伝いいただける方を募集します。市民自治あかしの会員も募集しています。年会費3000円。表面の連絡先に連絡ください。

連続講座の録画資料を公開中

連続講座の録画を、講演資料とともに下記のwebサイトのホームページで公開しています。

<http://shiminjichi-akashi.net/>

<https://www.facebook.com/shiminjichi.akashi>